

「平和・人権・民主主義を考える」西濃憲法集会

2006

# 現代日本の ワーキング・ プア

すすむ『格差社会』  
後藤道夫氏（都留文科大学教授）

「日本型雇用の解体」が急速にすすみ、  
雇用条件と賃金水準は大幅に下落し、  
ワーキング・プアが急増している。

法を変え、  
教育基本法を変えて、  
日本はどこへ行くところとしているのか？

# 社 会

勤務世帯全体の2〜3割程度と推測できるとなっている……。

# 格

# 差

2006

5.3

憲法記念日 pm.1:30〜4:30 《入場無料》

ソフトピアジャパン1F セミナーホール  
(大垣市加賀野4-1-7)

- 記念講演 後藤道夫氏(社会哲学・現代社会論)
- 若者たちの見た「日本の今」

—— ようこそ先輩・平和課外授業3時間目を取り組んで——

主催 「平和・人権・民主主義を考える」西濃憲法集会2006実行委員会

連絡先 西濃法律事務所 0584-81-5105

◎「ワーキング・プア」とは、最低限度の消費生活を営むにたる所得以下の勤務世帯をさす言葉である。